

## 木山中学校生徒の41%!

この数字が表していることは何だと思われませんか? この数値は、なんと、虫歯の治療がまだできていない人の割合です。この数値は大きいですね。一生涯自分の歯で食事をしたいというのは、みんなの願いだと思います。学校では、2学期も保健委員会が中心となって「きれいな歯キャンペーン」を実施しました。昼休みに正しい歯磨きの仕方をビデオや模型を使って丁寧に説明してくれました。また、・養護教諭が「歯垢の中の口内細胞について知り、虫歯を予防しよう」と各クラスで授業を行いました。中には虫歯が1本や2本ではない人もいます。虫歯は、薬を飲んだら治るというものではありません。冬休みには、虫歯治療を最優先にお願いします。



## 大先輩からのお手紙!



「先日、RKKで放送された番組を見てお手紙をしました。木山中学校は私の母校であり21年前、私自身も吹奏楽部に所属していました。少ない人数でも一生懸命に頑張っている皆さんは、私にとってかわいい後輩でもあり誇りです。私たちが成し遂げられなかったコンクールでの金賞、おめでとうございます。テレビで見る皆さん一人一人の目がキラキラしていて、楽しくて仕方ない、吹奏楽部が大好きというのが伝わってきました。これから先も壁にぶつかる時もあるかと思いますが、涙を流すこともあるかもしれません。そんな時は仲間と手を取り合い、肩を借り乗り越えていってください。きっと皆さんの頑張りは結果として表れてくると思います。私も、皆さんのことをずっと応援しています。これからも体に気をつけて勉強も吹奏楽も頑張ってください。そして、益城・熊本の被災地の皆さんに元気を届けて下さい。」

という、大先輩からお手紙が届きました。吹奏楽部の皆さんは、地域の行事等で演奏を行い、多くの益城町の方へ感動を伝えてくれています。地域の方には、まだ地震前の生活に戻れていない人もたくさんいます。木山中学校でも、まだ60名以上の友達が元の生活に戻れていません。まずは、友達同士で心を支え合ってほしいと思います。お願いします。そして一歩踏み出し、益城町の方々に木山中学校から感動と元気を伝えていきましょう。「復興は木山中学校から!」

## ご支援ありがとうございます!

NPOカタリバさんの木山中学校への支援が、今年で2年目になりました。NPOカタリバさんは、多くの企業等からの支援で活動を続けています。今回、NPOカタリバさんの活動に賛同いただいたサッポロ・ホールディング様からの支援の贈呈式が、教育長様をはじめ、4名の来賓をお迎えし、11月13日、木山中学校で行われました。贈呈式では、3年の藤野さんがお礼の言葉を述べてくれました。



【贈呈式の様子】

「私は昨年の5月に地震の影響で木山中学校が使えず、隣の益城中央小学校をお借りし勉強しているときにカタリバさんと出会いました。私は、祖父の家に避難していて、家から学校まで距離がとても遠かったため家に帰ってから勉強する時間がありませんでした。そこで、カタリバさんを利用させていただきました。前と同じように勉強をすることができるようになりました。私がカタリバさんとの活動で一番に残っていることは4月に行われた阿蘇の合宿です。私は、その時は、進路はどうするか、将来何をしたいかなどが全く決まっていなかった。そこで、勉強をしながらボランティアの大学生の方々とお話をする中で、自分が将来したいことを見つけることができました。まだ進学する高校の悩みはありますが、将来後悔しないような選択をしたいと思います。最後に、支援のおかげで、私だけでなく、益城町のたくさんのお子さんが助けられたと思います。地震でつらいこともありましたが、カタリバさんをはじめとしたボランティアの方々に出会うことができたのはとても貴重で大切なものとなりました。これからも、この経験を忘れず、将来に向けて頑張りたいと思います。」

熊本地震で被災を経験した私たちは、決してひとりぼっちではありません。世界中の方々が支えてくれています。その支えに感謝をしながら、一歩一歩!少しずつ前に進んでいきましょう。また、この熊本地震の経験を生かし、少しでも被害を少なくするため、また、尊い命を守るため、木山中学校の皆さんには「防災の達人」になってほしいと思います。

### 「英検」、「漢検」に挑戦！

多くの場合、「資格」を取るためには「検定」に合格しなくてはなりません。例えば自動車運転免許も「検定合格⇒資格」ではないでしょうか。木山中学校では、「英検」と「漢検」を実施しています。自分の実力を図るために、また、自分のキャリア育成のために挑戦してみてください。また、今の中学3年生が大学受験をする時には、この「英検」のような民間の資格・検定を大学受験に活用することです。次回、紹介があった時には、是非チャレンジしてみてください。

### ノーメディアデー

益城町では、幼・保、小、中連携を行い、未来に生きる子どもたちの健全な成長を支援していくこと目的として連絡協議会が設置されています。その事業の一つとして「ノーメディアデー」への取組があります。木山中学校では、生徒の約60%がスマホ・携帯電話を持ち、約26%が毎日2時間以上スマホでのメール・インターネットを行っています。（7月の学校アンケート及び全国学力・学習状況調査結果より）親子の会話を増やすために、学習・読書の時間を増やすために、テレビ・ゲーム依存の生活にならないために、各家庭での基準を決められ、毎月10日、20日、30日に実施してみてください。



..先生の指導のもと、3年生が愛情を込めて技術の授業で育てた大輪の菊が見頃です。ぜひ、観賞されにお越しください。

【木山中は菊満開】

### 「正しく学ぶ」ことで

#### 全ての差別をなくしましょう！

11月15日に益城町人権教育授業研究会が木山中学校で行われました。2年3組で「西光万吉と水平社宣言」、3年3組で「言わない、書かない、提出しない」の題材を活用して授業を行い、町内の先生方に参観していただきました。現在もまだ残る部落差別をはじめ、水俣病患者・ハンセン病患者への差別、その他多くの差別解消には「正しく学ぶ」ことしかないと私は思います。また、学校は全ての差別や偏見をなくす大きな責務を負っていると考えますが、保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご協力が必要です。どうか、未来を担う子どもたちの夢実現のため、学校とがっちりスクラムを組んで部落差別をはじめ、その他多くの差別の解消のため、ご協力をお願いします。

### 11月も木山中学校生徒の皆さんは頑張りました！ (第9号に掲載できなかった分も含みます)

- 木工チャレンジコンテスト九州大会 優秀賞 3年：.....くん
- 上益城郡中学校総合体育大会駅伝競技 区間賞 1年：.....くん(3区)、3年：.....くん(4区)
- 上益城郡中学生学年別卓球大会 2年の部 優勝：.....くん、準優勝：.....くん
- 上益城郡会長杯新人戦 (バスケットボール) 男子の部3位
- 上益城郡中学校サッカー1年生大会 Bパート優勝
- 上益城郡中学生サッカーフェスティバル 準優勝
- 熊本県空手道大会 敢闘賞 女子団体組手
- 上益城郡図書推薦メッセージコンクール 入選 3年：.....くん、2年：.....くん、1年：.....さん
- 上益城郡科学研究物展示会 優秀賞 1年：.....くん (県では熊本県教育委員会賞を獲得)、優良賞 1年：.....さん、金賞 1年：.....さん
- 熊本県英語暗唱大会 2年生の.....くん.....さん.....さんのチーム
- あなたのためのお弁当コンクール 優秀賞 3年：.....さん.....さん.....さんのチーム
- アイデアロボットコンテスト熊本県中学生大会  
アイデア賞 2年：.....さん.....さん.....さんのチーム
- 益城町図書館主催「イラストコンテスト」 最優秀賞 2年：.....さん  
YA賞 2年：.....さん、佳作 1年：.....さん、.....さん
- 中学生作文コンクール 都道府県別賞 熊本県佳作 2年：.....さん
- 彼岸花スケッチ大会 入選 1年.....さん、1年：.....さん、1年：.....さん

